

令和2年度農業経営アドバイザー活動推進協議会総会
配布資料一覧

配布資料一覧（本紙）

構成員一覧

ご挨拶 農業経営アドバイザー活動推進協議会 会長 大泉 一貫

- 資料1 新型コロナウイルス感染症に係る日本公庫の融資状況
- 資料2 農業経営アドバイザー連絡協議会及び活動推進協議会の取組み
- 資料3 「農業経営アドバイザー連絡協議会」の活動事例
- 資料4 民間金融機関の農業経営アドバイザーの活動事例
- 資料5 農業経営アドバイザーによる、公庫と連携した事業承継支援事例
- 資料6 農業法人における事業承継の課題等
- 資料7 第32回農業経営アドバイザー研修・試験の対応について

- 参考資料1 農業経営アドバイザー制度について
- 参考資料2 農業経営アドバイザー活動推進協議会の概要
- 参考資料3 農業経営アドバイザー活動推進協議会規約
- 参考資料4 課題解決サポート事業のご案内
- 参考資料5 アグリフードサポート 2020 夏号

ご意見・ご要望について（構成員ご記入用）

以上

「農業経営アドバイザー活動推進協議会」構成員一覧

- | | |
|-------------|-----------------------|
| (一般社団法人) | 全国銀行協会 |
| (一般社団法人) | 全国地方銀行協会 |
| (一般社団法人) | 第二地方銀行協会 |
| (一般社団法人) | 全国信用金庫協会 |
| (一般社団法人) | 全国信用組合中央協会 |
| | 農林中央金庫 |
| (一般社団法人) | 全国農業改良普及支援協会 |
| (一般社団法人) | 全国農業経営コンサルタント協会 |
| | 全国農業経営支援社会保険労務士ネットワーク |
| | 全国農業経営者協会 |
| (公益社団法人) | 中央畜産会 |
| (公益社団法人) | 日本農業法人協会 |
| (特定非営利活動法人) | 日本プロ農業総合支援機構 |
| (一般社団法人) | 農業経営支援センター |
| | 農業経営アドバイザー審査会 |

計 15 団体

ご挨拶 令和2年度農業経営アドバイザー活動推進協議会総会の開催にあたり

新型コロナウイルス感染症の影響で、皆様、様々な工夫をしながら新たな日常、新たな働き方、新たな農村振興を試みられておられることと推察いたします。農業経営アドバイザー制度においても、本年6月に予定していた第31回研修・試験を中止し、本協議会もはじめての書面開催となりました。

農業の現場では、農産物の急激な需要減や、雇用難に直面するなど、これまでの成長モデルに異変を来しており、農業経営アドバイザーの方々も、様々な給付金や補助金対応に忙殺されていると伺っています。コロナ禍で生じた新たな事態に対し、いずれの立場にあっても新たな対応に迫られる状況にあると認識しております。

日本の農業が、地域の核となり、地域の生産性を高め、その存在を大きくしていくようにしていくことが健全な農村社会を作ると考えております。近年の農業は拡大状況にあり、農業経営者※比率も高まっています。あと10年もすれば農業経営者の農業産出額シェアは7割を超える状況になる見通しです。

農業経営には、生産面での事業拡大に限らず、人材育成や承継問題、雇用、人材確保、労務管理等々、課題が山積しています。さらにはM&Aもあります。M&Aというと農業ではなかなかやりにくい面もあると思われませんが、実際にM&Aで全国を股にかけて経営拡大している農業経営者も既に存在している状況です。

農業経営アドバイザーの数も着々と増加し、これまでの合格者は6千人に近づく状況です。外部情勢は厳しいですが、ここでくじけてはならず、我が国の農業、農業経営者を引き続き支援していかなければなりません。そのためにも諸課題への支援に対し、新たな工夫を凝らさなければならない状態にあります。

農業経営アドバイザー活動推進協議会では、農業経営者への新たな支援策を考えながら、引き続き農業産出額、農業所得の増加、地域振興に寄与して参りたいと思えます。農業経営アドバイザー制度を通じて各機関には、引き続きご支援をよろしくお願いいたします。

農業経営アドバイザー活動推進協議会
会長 大泉 一貫

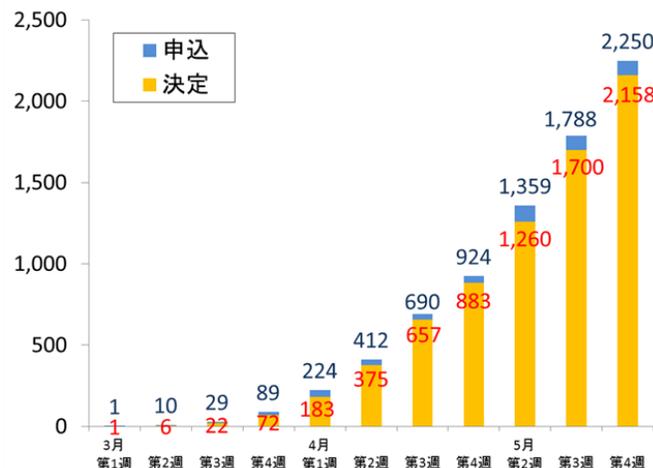


(※事務局注) 販売額5千万円以上の農家を「農業経営者」として定義。詳しくは、大泉会長の近著「フードバリューチェーンが変える日本農業」(日本経済新聞出版社、2020年3月)をご高覧ください。

資料1 新型コロナウイルス感染症に係る日本公庫農林水産事業の融資状況

- 政府による「新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策-第2弾-」の発表（3月10日）以降、農林水産事業への融資申込が増加。
- 5月末時点の融資申込について業種別に見ると、特に肉用牛及び花きの経営者からの相談が多い。
- 実質無利子等の特例が措置された農林漁業セーフティネット資金の融資等により、お客さまに寄り添った迅速かつ丁寧な対応を実施。

【融資申込及び決定件数の推移(累計)】



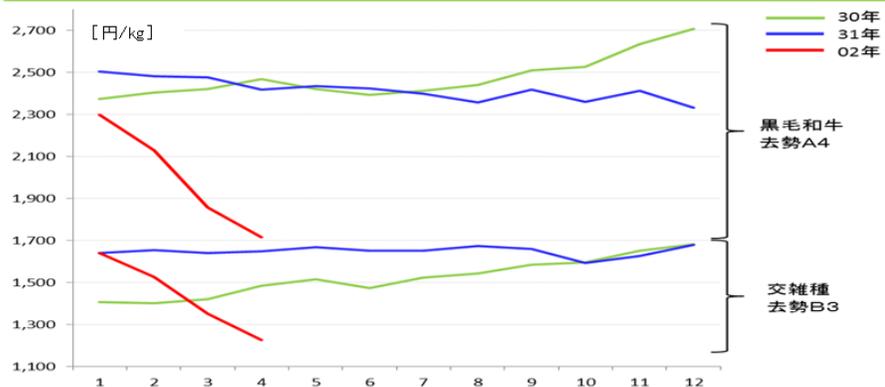
【影響の大きい業種等の状況】

主な業種等	状況
肉用牛 花き 高級果樹 高級野菜 等	<p>【インバウンド・ハレの日需要の減少が大きく影響】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○肉用牛は、入国規制によるインバウンド需要の減少や一般消費者の外出抑制等により、枝肉相場が大きく下落。 ○花きは、卒業式や入学式等のイベントが中止され、大口の注文キャンセルが発生。
農家レストラン 観光農園 直売所 等	<p>【6次産業化に取り組む経営への影響大】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○6次産業化に取り組む先については、観光客がターゲットの業態と、地元客がターゲットの業態があり、特に前者は3月から経営に大きな影響が出ていた。 ○緊急事態宣言以降は、商業施設の閉鎖等により、地元客をターゲットにした業態も深刻な影響を受けている。

【新型コロナウイルス感染拡大による農畜水産物価格への影響】

肉用牛

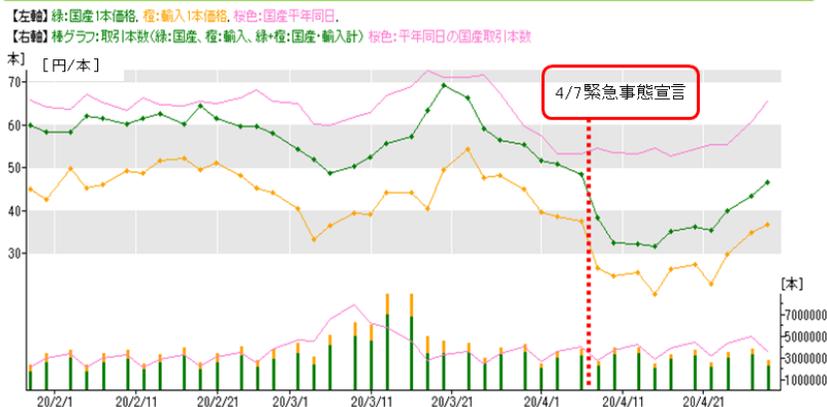
首都圏を始め全国で飲食店の休業等により需要が激減。和牛の相場は過去5年の最安水準に落ち込み。



資料：農林水産省「食肉流通統計」、東京食肉市場（株）

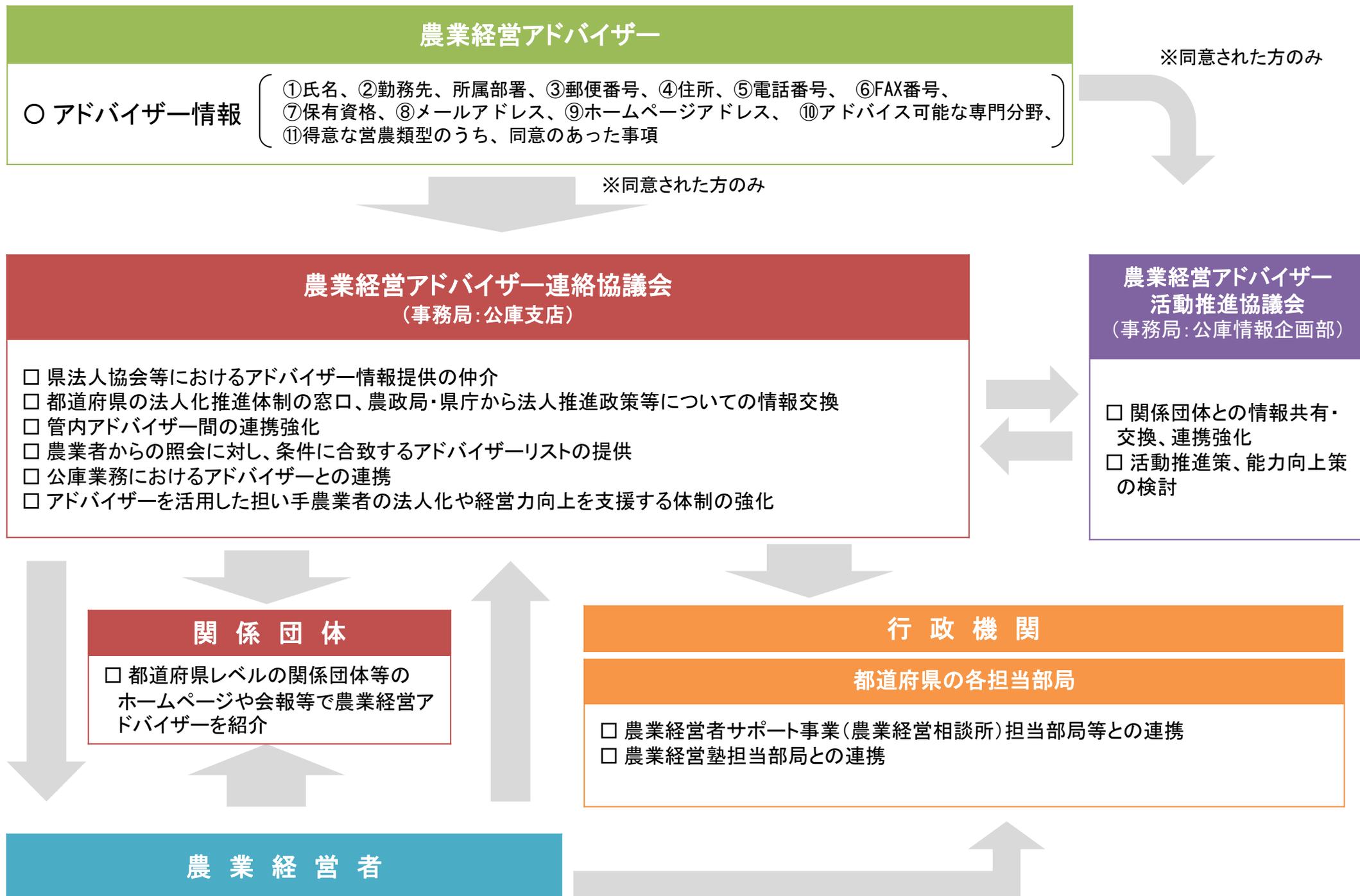
花き

業務用需要の縮小に加え、家庭用の販売先である生花店の多くが休業し、切り花の価格は過去10年で最安水準。



資料：日本農業新聞（net.7ヶ所市況）「日農切花平均価格（税抜）」

資料2 農業経営アドバイザー連絡協議会及び活動推進協議会の取組み



農業経営アドバイザー(AD)の活動のステージと公庫における令和2年度の取組み

農業経営者の高度な課題の解決を支援するため、令和2年度においても、課題解決サポート事業等を活用し、農業経営アドバイザーや農業経営アドバイザー連絡協議会の活動の活性化を引き続き図る。

農業経営ADの活躍支援

- 「課題解決サポート事業」等を活用した高度な農業経営者の課題解決支援
- 農業経営相談所での専門家としての活躍

都道府県AD連絡協議会活動の活性化

ネットワークの強化(組織化)

AD活動推進協議会(全国)及び都道府県AD連絡協議会を組織

認知度の向上(見える化)

○各種広報誌で紹介 ○AD情報の収集と公庫WEBページでの紹介 ○AD活動の事例集作成

コンサルティングのノウハウの蓄積

○経営診断活動 ○各種相談会 ○勉強会、研修会 ○スキルアップ ○活動事例の共有

~H27

H28

H29

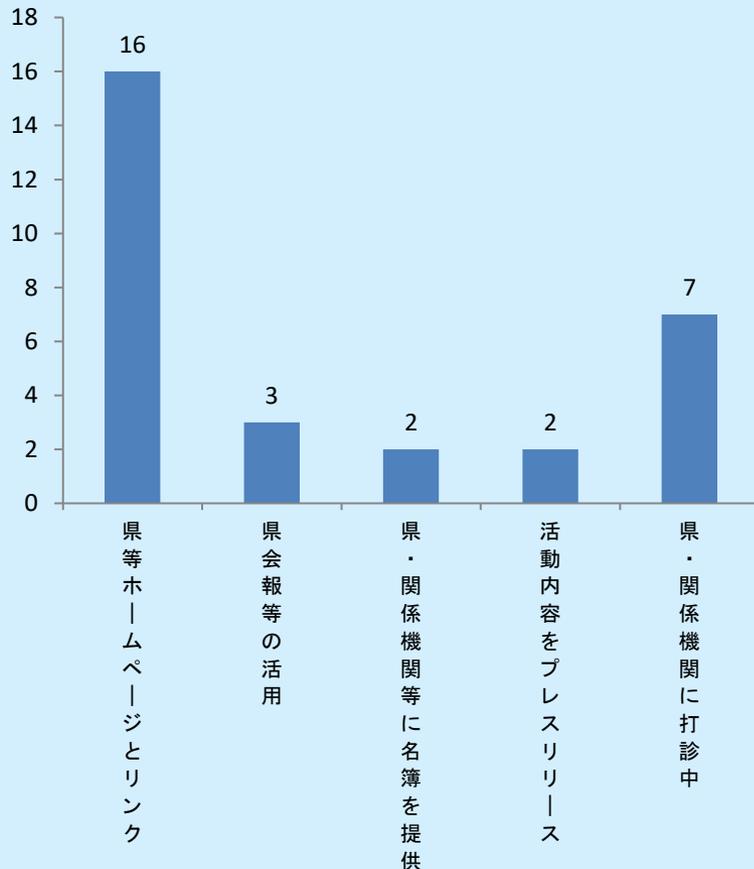
H30

H31

法人化の推進

農業次世代人材投資事業

農業経営相談所

□ アドバイザーの見える化

- 見える化の取組みは、県や関係機関・法人協会等団体のホームページを活用したものが多く、
- 県や関係機関に協力依頼中の協議会も多く、今後も連携による見える化の拡大が期待できる。

□ 見える化に向けた活動事例

- 宮城県の農業担い手支援体制・機関を紹介するパンフレットに宮城県農業経営アドバイザー連絡協議会の継続掲載を依頼（宮城県）
- 大阪府が関係者、農業者等向けに発行している「おおさかアグリメール」において、農業経営アドバイザーの紹介と公庫HPへのリンクを掲載（大阪府）
- 農業経営アドバイザーに対し、農業経営相談所を紹介し、派遣専門家に登録（茨城県）
- 「かごしま農業経営相談所」の運営に関与し、農業経営スペシャリストへの登録を呼びかけ、21名が登録（鹿児島県）

□ アドバイザー向けに定期的な情報提供

- 協議会会員への情報提供を強化するため、年3回程度の頻度で事務局だよりを発送（石川県）
- 協議会会員に対して、公庫が実施する課題解決サポート事業の紹介、周知を行った（三重県）
- 公庫を身近な存在と意識してもらえるよう、協議会会員向けに、情報クリップや支店かわら版等を送付（富山県）

『農業経営アドバイザー連絡協議会』の活動事例

□ 県等関係機関や農業者と情報交換

- 日本農業法人協会主催の「女性が働きやすい職場づくりセミナーin福島」に協力する形で開催(福島支店)。グループワークで意見交換を実施。
- 連絡協議会総会を若手農業者交流会と同日開催し、総会出席者に対し、同交流会への出席を勧奨。交流会の場において、農業者との引き合わせを行う等、協議会会員と農業者とのネットワーク構築や情報交換の場を提供(群馬県)

□ 農業経営塾等農業者育成研修への協力・支援

- 岩手県立農業大学校に農業経営アドバイザー資格を有する公庫職員を講師として派遣(岩手県)
- 公益財団法人いしかわ農業総合支援機構から依頼を受け、新規就農希望者を対象とする「いしかわ耕稼塾」において講義を実施(石川県)
- 農業版ビジネスコンテスト(農ワングランプリ)へ審査員派遣(大阪府)
- 農業大学校が主催する「ながさき農業オープンアカデミー」にて、協議会副会長の税理士が講師対応(長崎県)

□ 協議会間の交流

- 山口県と佐賀県の各協議会が連携し、先進的な農業経営者を合同で視察。あわせて地域特産品の販路開拓について意見交換を実施し、スキルアップを図った(山口県、佐賀県)

□ 会員の自主的な勉強会の開催

- 総会にあわせて勉強会を実施。税理士や金融機関アドバイザーの関心が高いアグリビジネス投資育成の出資制度や豚コレラ対策を勉強会のテーマとした(群馬県)
- TKC千葉会と連携し、勉強会を開催。協議会会員にも参加を案内(千葉県)
- AD相互の専門知識を結集しつつ様々な課題の解決に対応できる知見習得を目的に外部アドバイザーの自主的勉強会を年6回開催(福岡県)

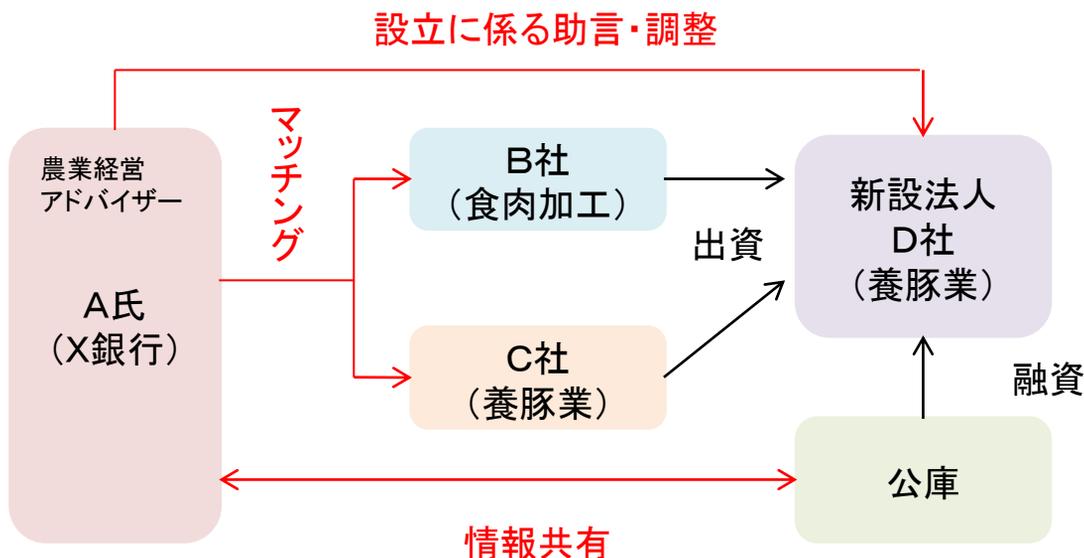
□ 農業経営アドバイザーミーティングの実施

- 令和元年度は農業経営アドバイザー資格の更新要件を満たした地方ミーティングを15ヶ所で開催(平成30年度は18ヶ所)。地方在住の農業経営アドバイザーの負担軽減になっている。

資料4 民間金融機関の農業経営アドバイザーによる活動事例

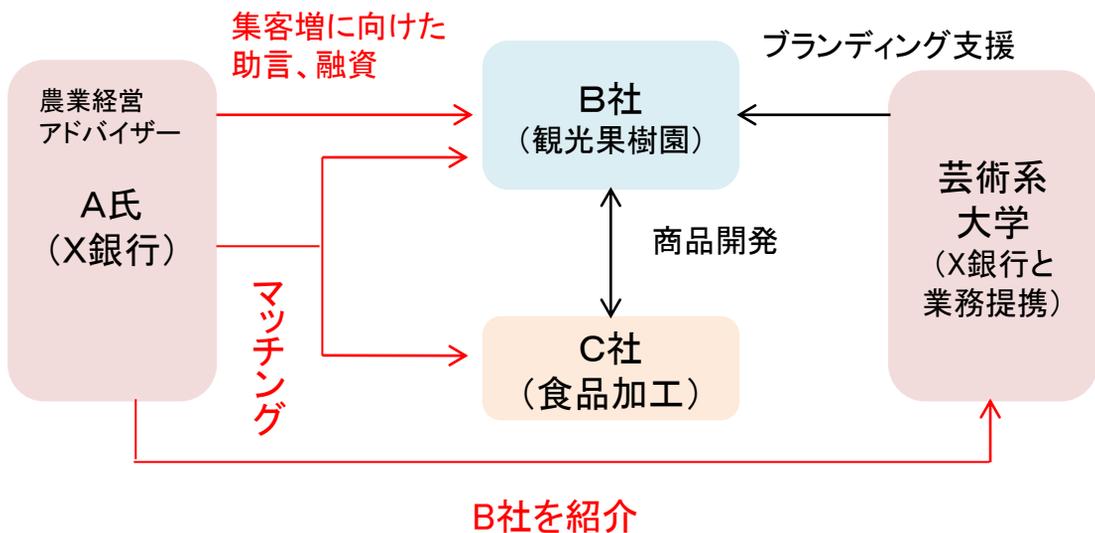
<事例1> 公庫と連携し、食肉加工業者の養豚事業開始を支援

- ・X銀行に勤務するアドバイザーA氏は、担当する食肉加工業者B社から、豚肉の仕入れ価格の不安定さ、取引している養豚業者の後継者不足から、将来を案じ、自社グループで養豚業を営みたいという要望を聴取。
- ・A氏は、B社から、豚肉の品質を高く評価しているが後継者不在で先行き不透明という養豚業者C社がいることを聞き、両者のマッチングを実施。A氏はその仲介・調整役を担い、新たな法人を立ち上げることとなった。
- ・新設法人では、C社が養豚業に係るノウハウ、生産技術、設備の選定を行い、B社が経営全般、資金調達を行い、必要に応じA氏が助言する、という分担が決まった。
- ・事業費は数億円になるため当初補助事業を検討したが、事業実施の機を逃したくないというB社の意向から非補助事業として実施し、スーパーL資金を利用すべく、公庫に相談を行い、X銀行と公庫が協調で支援していくこととなった。
- ・A氏は新設法人の設立登記、認定農業者になるための手続きを支援し、農業経営改善計画書の作成アドバイスも行った。事業は着工済みで、現在生産に向け準備中である。



<事例3> 観光果樹園の集客増、販路拡大、ブランディングを支援

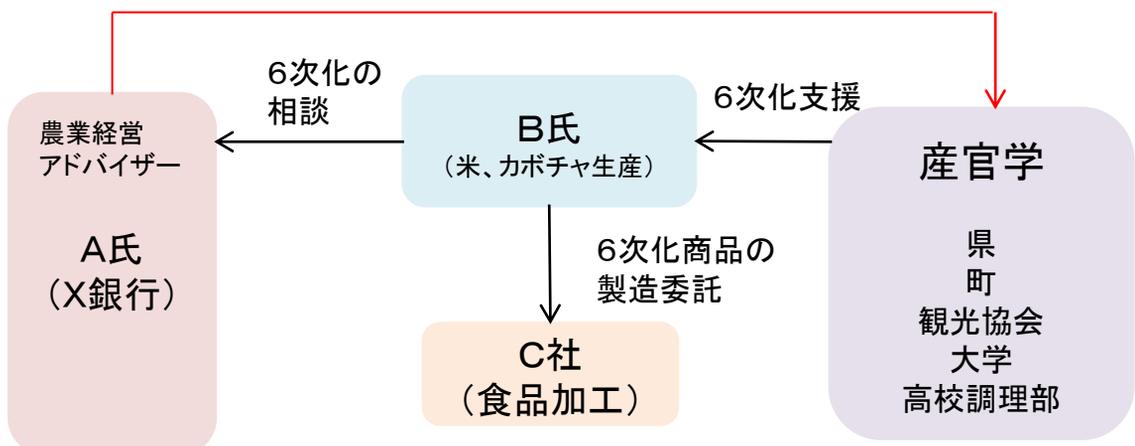
- ・X銀行に勤務するアドバイザーA氏は、観光果樹園を経営する農業法人B社の代表者(40歳代)から、現状の課題や中期方針を含む今後の事業計画を共有された。その中で、集客増・販路拡大、オフシーズンの収入確保、ブランディング等について相談を受けた。
- ・A氏は駐車場を整備・拡大して、集客力を高めることをアドバイス。X銀行による融資支援も行った結果、大型バスも駐車可能となり、大幅な来園数の増加につながった。また、市内の旅館、ホテルとのビジネスマッチングも実施し、旬の朝摘み果樹の販売企画も提案し実現した。
- ・旬の果実のシーズンは短期間であることから、加工食品(菓子、ジャム、酒等)開発のアドバイスを行い、X銀行の取引先C社(製造業者)とのビジネスマッチングを実施し、6次化に係る補助金情報も提供。複数の商品開発が行われ、ロス率の低減、販売の平準化に寄与した。
- ・ブランディング戦略の一つとしてロゴマークの変更を提案。銀行と業務提携している芸術系大学の生徒より案を集め、一つの案を決定。看板だけでなく、全社員共通のユニフォーム全てに使用し、役職員の一体感の醸成にもつながっている。



<事例4> 産官学連携スキームの提案による6次産業化支援

- ・X銀行に勤務するアドバイザーA氏は、米、カボチャを生産するB氏から6次産業化の相談を受け、地域に来る観光客のニーズについて市場調査を実施。さらに、6次化に造詣の深い地元大学の准教授に相談。「地域全体で取り組んだうえで、開発商品のストーリー作りが重要である」旨のアドバイスを受けた。
- ・A氏は産官学連携して行う6次化プロジェクト原案を作成し、B氏に提案。県、町、観光協会及び大学のほか、地元高校調理部とも連携することとなった。
- ・高校調理部で開発した6次化商品の試作品(シューマイ、パウンドケーキ、リゾット)の試食を行内で実施し、意見等をB氏と高校調理部にフィードバックした。
- ・その後試食会を3回実施し、レシピが完成したため、X銀行のビジネスマッチングを利用し、委託する食品製造会社を選定し、B氏に紹介。現在完成したレシピに基づき試作した商品を、県工業技術センターにて品質・賞味期限等の検査をしており、商品化が目前となっている。

産官学連携スキームの提案



資料5 農業経営アドバイザーによる、公庫と連携した事業承継への取組事例

<事例1> 課題解決サポート事業を活用した事業承継支援

・経営資産の円滑な引継ぎや多額の税負担を課題としている親族内承継を検討している先から、具体的な課題解決の相談が2件公庫に寄せられた。いずれも法人経営で、1件は酪農経営体からの事業承継に係るセカンドオピニオン、もう1件は肉用牛経営体からの事業売却に際しての事業価値の算定という要望であった。

・このため、公庫は会計事務所所属の農業経営アドバイザー(中小企業診断士)A氏に課題解決サポート事業(※)による支援を打診。A氏は現地調査を行いレポートを作成し、相談者へ提供。

・前者は「取り得る手法、各手法ごとのメリット・デメリットが整理され、安心して判断が下せる。」という反応、後者も満足度が高く、A氏が所属する会計事務所とコンサルティング契約を締結するに至った。さらに、A氏は、農協や中小企業家同友会のセミナーで、事業承継をテーマに講演も行っている。

※ 課題解決サポート事業とは (参考資料4)

多様な経営展開を図る個別農林漁業者の経営ビジョン、経営状況及び経営ニーズ等を的確かつ客観的に把握し、経営課題を見極めるとともに、経営段階に応じた適時的確な課題解決策の提案等を行うことを目的として、専門的な知識を有する税理士・中小企業診断士等に調査を委託する事業です。

<事例2> 規模拡大に当たり、後継者就農と法人化を支援

- ・肉用牛一貫経営のA氏(相談時69歳)が大型投資を計画し、補助事業の申請をしたが、事業費が過大で不採択となった。
- ・一方、これと並行して公庫が融資相談を受ける中で、資金管理が甘く、決算書の正確性にも課題があることが判明し、先方から経理面を含む経営全般につき助言できる専門家の派遣要請を受けた。このため、農業経営アドバイザー(税理士)B氏を紹介。
- ・B氏が経営診断を行っていく中で、A氏の後継者となる予定の長女(相談時31歳で獣医)は計数面に明るく、対外的な説明・対応能力が高く、経営者としての資質があることが判明。
- ・経理面の立て直しと補助事業計画の見直しと併せ、A氏の年齢も考慮し、事業承継と法人化への助言も行っている。補助事業は採択され事業を実施、法人化についても進めている。

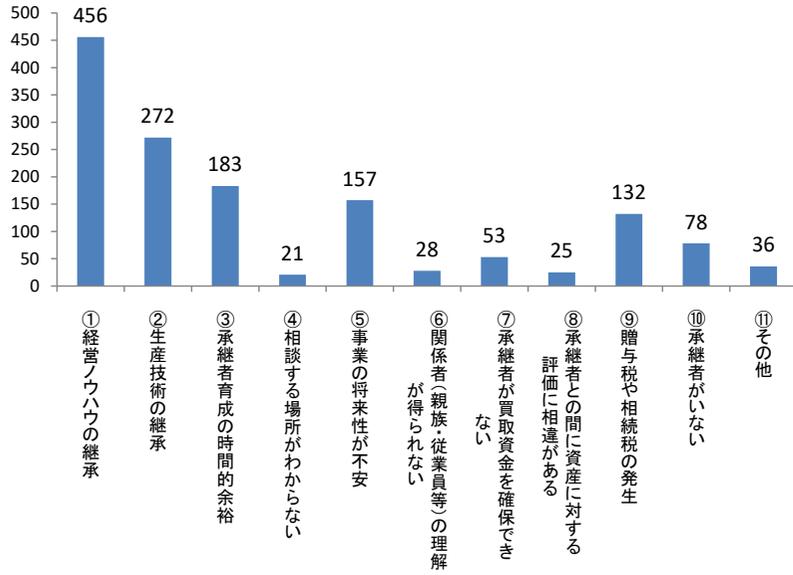
<事例3> 農業経営相談所と連携し、個別相談会を開催

- ・C県農業相談所には農業経営アドバイザーが専門家登録されている。令和元年度は、相談所として年に2回、事業承継・法人化個別相談会を実施し、延べ12名の相談者が訪れ、12名の農業経営アドバイザー(税理士、中小企業診断士、農業改良普及センター職員)が相談に当たった。
- ・具体的には相談者の営農類型や相談内容により、各農業経営アドバイザーの得意分野を考慮したうえで、相談者1名に対し農業経営アドバイザー2名が各1時間程度相談に当たった。
- ・相談者からは、「色々な角度から具体的にアドバイスをもらえて、整理すべきポイントが明確になった。」など好評を得た。なお、相談に対応する農業経営アドバイザーもベテランと若手を組み合わせる等により、若手の育成を図った。

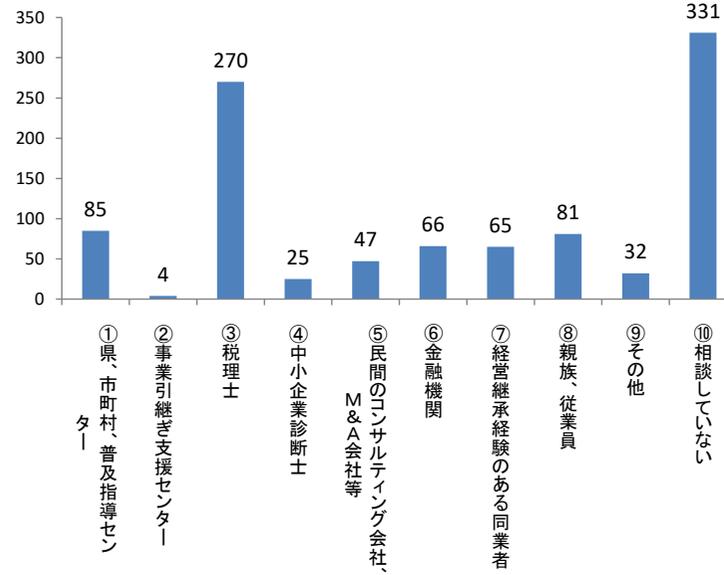
資料6 農業法人における事業承継の課題等

(出典)公益社団法人日本農業法人協会「農業経営体の経営計画、経営課題等の把握など」に係る調査業務報告書

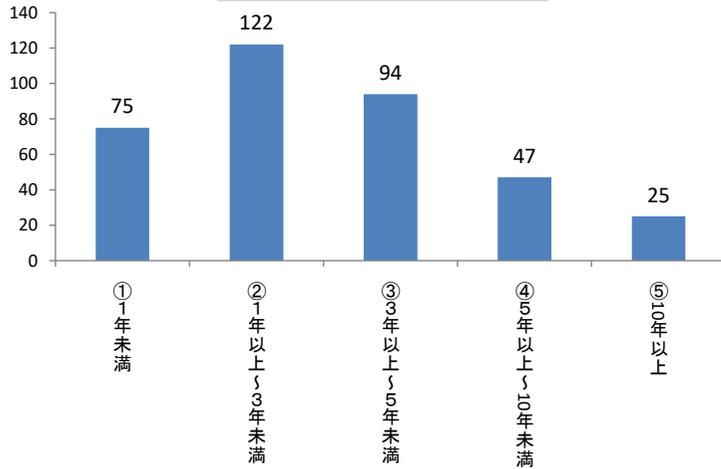
①大変だったこと・懸念していること(複数回答可)



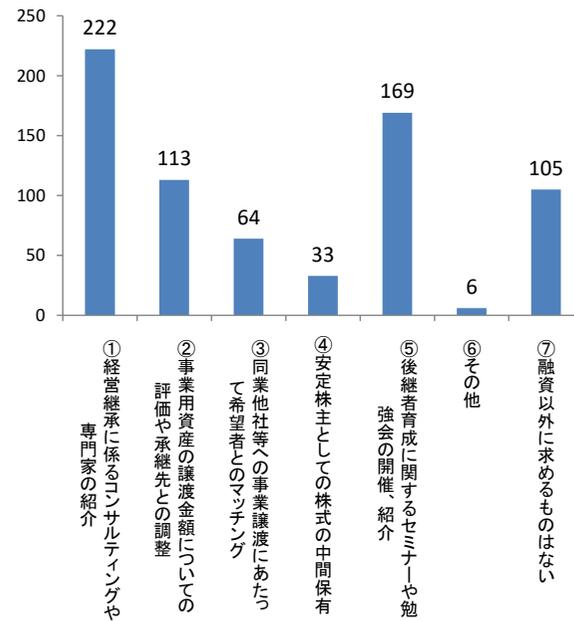
②誰に相談したか(複数回答可)



③検討を開始してから要した期間



④融資以外で公庫に求めるもの(複数回答可)



資料7 令和2年度後期(第32回)農業経営アドバイザー研修・試験の対応案

- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、令和2年度前期(第31回)農業経営アドバイザー研修・試験は中止としたところ。
- ・第32回農業経営アドバイザー研修・試験については、下記のとおり感染症への対策を講じたうえで実施する予定であり、7月末に当公庫ホームページにて正式にご案内予定。

1 従来の開催方式との変更点

	今回対応案	従来の開催方式
研修	オンラインでの講義映像配信 (一定期間中に各自受講)	東京都内の研修施設にて受講 (集合方式)
筆記試験	全国各地のテストセンターにて受験 (指定期日に各自受験)	東京都内の研修施設にて受験 (集合方式)
面接試験	全国7地区で開催 (北海道、仙台、東京、名古屋、 京都、岡山、熊本を予定)	公庫本店にて開催

2 変更理由

- ・従来の開催方式では新型コロナウイルス感染防止策を講じることが難しいため。
- ・これまで、受験者から2回の上京(研修・筆記試験で1回、面接試験で1回)は負担が大きいとの意見も出ており、これを機に見直しを行うことで、受験者の利便性向上を図るため。

- 日本政策金融公庫の農業経営アドバイザー制度(平成17年創設)は、農業経営者に対する経営改善支援に必要なノウハウを有する人材育成を通じ、農業経営の発展に寄与することが目的。
- これまで、農業経営アドバイザーの合格者は5,400名超。税理士や金融機関といったそれぞれの立場で農業経営を支援。

受験者・合格者の推移および内訳

(受験対象者)

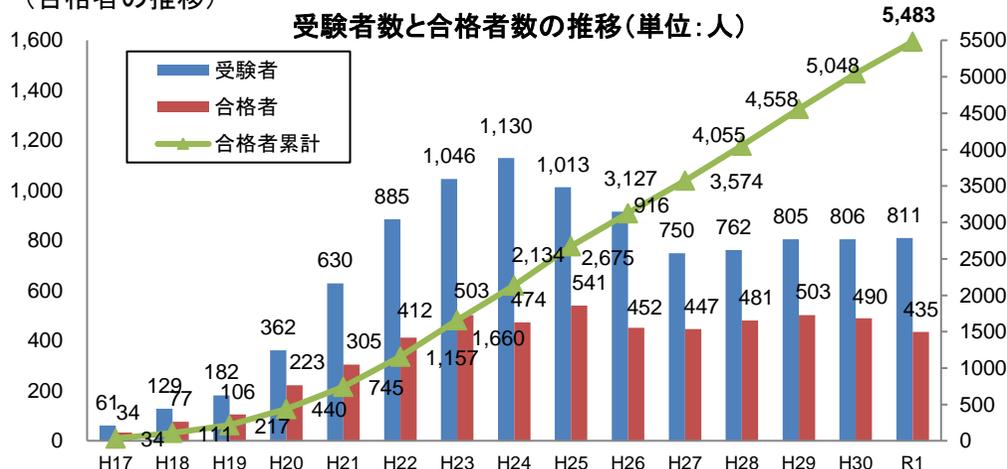
公庫本支店と連携して農業経営者に対するご支援を行っていただける税理士、公認会計士、中小企業診断士、金融機関職員、その他関係機関・団体職員等。

【研修・試験の内容】(5日間の研修、筆記試験と面接試験)

- ①農業問題に関する論文試験
- ②農地制度・法人制度に関する知識試験
- ③農業簿記・税務(※税理士、公認会計士は免除)
- ④労務管理に関する知識試験
- ⑤マーケティング企画書
- ⑥経営分析・診断論述(※税理士、公認会計士は免除)

(合格者の推移)

受験者数と合格者数の推移(単位:人)



(業種別資格保有者数 R2年6月時点)

民間金融機関	うち都道府県信用農業協同組合連合会	士業(※)				農協	普及員	公庫	その他	総計
		税理士	公認会計士	中小企業診断士	士業その他					
1,753	429	562	96	115	29	879	58	344	607	4,443

(※)複数の資格を有する方については、いずれか一つにカウント
その他内訳は、弁護士、司法書士、行政書士、社会保険労務士、海事代理士、技術士

活動事例

金融機関職員による活動事例

- 農業経営者等を対象とした各種相談会やマッチング等を開催
- 農業者向け融資商品の企画
- 農業経営者からの融資相談対応
- 各金融機関内での行員に対する勉強会講師

税理士・中小企業診断士等による活動事例

- 経営診断の実施や経営改善計画など各種事業計画の作成
- 農業法人設立への相談対応
- 簿記記帳研修会・6次産業化研修会等各種研修会での講師
- 農協等における税務相談会での相談対応

農業経営アドバイザーミーティング

- 農業経営アドバイザーのスキルアップのための研修として、農業経営アドバイザーミーティングを実施。

・令和元年度のミーティング内容

(日程・開催場所)10月15日～16日 東京

農業経営者による講演(アドバイザーへの期待)、アドバイザーの取組事例発表、農業経営法人化支援策の紹介、ワークショップによるアドバイザー相互間の意見交換など

＜発足の経緯＞

- 平成28年6月、「農業経営アドバイザー活動推進協議会」設立総会を実施。農業経営アドバイザーの全国段階の組織として発足
- 農業経営アドバイザー審査会、アドバイザーの輩出団体、ユーザー団体等15団体が参画
- 大泉一貫宮城大学名誉教授が本会の会長に就任
- 毎年1回程度開催し、アドバイザー活動の推進について検討

＜農業経営アドバイザー活動推進協議会の概要＞

【目的】

農業経営アドバイザーの活動推進を図り、農業経営の法人化等に向けたニーズに応える。

【会員】

農業経営アドバイザー審査会、農業経営アドバイザーの輩出団体等、農業経営アドバイザーのユーザー団体等

【活動内容】

- 農業経営アドバイザーの活動に関連する政策や各地域での取組み等に関する情報の共有
- 農業経営アドバイザーを輩出している金融機関、専門家の団体及び農業経営アドバイザーのユーザー代表団体のホームページ、会報等で農業経営アドバイザーを紹介(連絡先、相談可能事項、費用)
- ユーザーから農業経営アドバイザー紹介の依頼を受け、条件に合致する農業経営アドバイザーを紹介

【事務局】

日本政策金融公庫 農林水産事業本部 情報企画部

＜農業経営アドバイザー活動推進協議会 参画15団体＞

(一般社団法人)全国銀行協会	農林中央金庫	(公益社団法人)中央畜産会
(一般社団法人)全国地方銀行協会	(一般社団法人)全国農業改良普及支援協会	(公益社団法人)日本農業法人協会
(一般社団法人)第二地方銀行協会	(一般社団法人)全国農業経営コンサルタント協会	(NPO法人)日本プロ農業総合支援機構
(一般社団法人)全国信用金庫協会	全国農業経営支援社会保険労務士ネットワーク	(一般社団法人)農業経営支援センター
(一般社団法人)全国信用組合中央協会	全国農業経営者協会	農業経営アドバイザー審査会